

市民のみなさんへ

庄 原 市

行政文書の発行について

令和6年1月19日付けの行政文書をつぎのとおり発行します。

★ 回覧文書

表 題	備 考	担 当
市営住宅(公営住宅)入居者の募集		環境建設部 都市整備課
市営住宅(特定公共賃貸住宅)入居者の募集		
平成30年から令和4年までに発生した災害の復旧状況 No.31	表面	環境建設部 災害復旧課
しょうばら脱炭素地域推進ニュース	裏面	環境建設部 環境政策課
農業で儲けよう！野菜と花の栽培講座の開催		企画振興部 農業振興課
国営備北丘陵公園イベントのご案内		企画振興部 商工観光課
特定外来生物アライグマ・ヌートリアの被害でお困りの方へ	表面	企画振興部 林業振興課
後期 庄原市スマートフォン講習会 今こそ“スマホ”を活用してみませんか？	裏面	教育部 生涯学習課
庄原さくらスポーツクラブだより		
総合体育館だより		
人権啓発セミナーのお知らせ	表面	生活福祉部 市民生活課
令和5年度庄原市委託事業 認知症講座「認知症・自分のこととして」質問回答編「残りのご質問に回答します」	裏面	生活福祉部 高齢者福祉課
庄原シルバー 会報 新春号		
第9回庄原市民俗芸能大会		教育部 生涯学習課

※各戸配布一覧は裏面にあります

★ 各戸配布

表 題	備 考	担 当
こんにちは「民生委員」です		生活福祉部 社会福祉課
庄原自治振興区だより(庄原地区のみ)		庄原自治振興区
本村自治振興センターだより(本村地区のみ)		本村自治振興区
峰田自治振興区だより(峰田地区のみ)		峰田自治振興区
敷信情報工房(敷信地区のみ)		敷信自治振興区
東自治振興区だより(東地区のみ)		東自治振興区
山内自治振興センターだより(山内地区のみ)		山内自治振興区
北自治振興区だより(北地区のみ)		北自治振興区

◎ 行政文書のお問い合わせについて

市役所内の各課・センター・室・局・係へ直接電話できる直通電話を設置しています。

電話番号をご確認のうえ、担当へ直接お問い合わせください。

〒727-8501 庄原市 総務部総務課総務法制係

電話番号 (0824)73-1123(直通) FAX (0824)72-3322

庄原市ホームページアドレス <http://www.city.shobara.hiroshima.jp>

庄原市電子メールアドレス shobara@city.shobara.lg.jp



市営住宅(公営住宅)入居者の募集

公営住宅へ入居を希望される方は、次の事項を参照のうえ、申込書に必要書類を添えて申し込み受付期間内に提出してください。

《 募集する住宅 》

住宅名 【建築年度】	所在地	部屋番号	構造 床面積 【㎡】	規格	収入及び家賃						募集 戸 数
					～104千円	～123千円	～139千円	～158千円	～186千円	～214千円	
					円	円	円	円	円	円	
中 野 【平成 14 年】	西城町	9 号室	木 平 52.00	2DK	14,100	16,300	18,600	21,000	24,000	27,700	1
第二川東 【昭和 40 年】	東城町	211 号室	木 平 31.66	2 K	3,100	3,600	4,100	4,700	5,300	6,200	1

《 入居資格 》

申し込まれる方は、次の①～⑤のすべての条件を満たしていることが必要です。

① 申込者が成人であること。

② 世帯の収入(月収額)が158,000円以下であること。

この場合の月収額とは、過去1年間ににおける所得税法に準じて算出した申込者及び同居親族の所得金額の合計から次に掲げる額を控除した額を12で除した額となります。

○ 同居親族又は別居の配偶者及び扶養親族1人につき38万円

○ 扶養親族に老人扶養親族及び特定扶養親族がいる場合は、その扶養親族1人につき老人扶養親族10万円、特定扶養親族25万円

○ 同居親族又は別居の配偶者のうち老人控除対象配偶者がいる場合は、その配偶者1人につき10万円

○ 申込者又は同居親族及び扶養親族に障害者がいる場合は、その障害者1人につき27万円(特別障害者は40万円)

○ 申込者又は同居親族に寡婦及び寡夫がいる場合は、その寡婦及び寡夫1人につきその人の所得から27万円

ただし、次に掲げる世帯については、特に居住の安定性を図る必要があると考えられるため、収入基準(月収額)は、一般世帯より高い214,000円以下となる場合があります。詳細については、本庁又は支所の担当室に相談してください。

●身体障害者世帯

●戦傷病者世帯

●精神障害者・知的障害者世帯

●原子爆弾被爆者世帯

●60歳以上の方と児童世帯

●引揚者世帯

●未就学児世帯

●ハンセン病療養所入所者等世帯

② 現在、住宅に困っていること。

※現在、他の市営住宅にお住まいの方は申し込み出来ません。

④ 入居申込者又は同居しようとする親族が暴力団員でないこと。

⑤ 市税等を完納していること。ただし、納税義務のない方はこの限りではありません。

《 申し込み方法 》

庄原市役所 環境建設部 都市整備課ならびに各支所担当室(地域振興室、東城支所にあつては産業建設室)に備え付けの『市営住宅入居申込書』に所要事項を記入のうえ、申し込み受付期間内に必要書類を添えて提出してください。

添付する必要書類は、次のとおりです。

入居者全員の (1)住民票の写し

(2)市区町村役場で交付を受けた「令和5年度市民税・県民税所得証明書」(源泉徴収票は不可。

入居申込者本人及び同居予定者で16歳(高校生)以上は全員)

(3)健康保険証の写し

(4)入居者資格調査承諾書

《 申し込み受付期間 》

令和6年2月1日(木) 午前8時30分から令和6年2月7日(水) 午後5時15分まで

《 選考の方法 》

応募者が募集戸数を超える場合は、抽選により決定します。(抽選日は受付期間終了後に通知します。)

《 入居時期 》

令和6年3月中旬

《 その他 》

1. 申し込み時に添付いただく証明書等の返還はできません。予めご了承ください。
2. 応募者が募集戸数に達しなかった場合の空き家については、応募があるまでの間常時募集とします。
3. 入居決定者は、連帯保証人1名の署名する請書の提出と敷金(入居時家賃の3ヵ月分)の納付が必要です。
(令和2年4月から、必要な連帯保証人の人数は1名となりました。)

《 問い合わせ先 》募集住宅の詳細については、住宅の所在する本庁又は支所へお問い合わせください。

庄原市 環境建設部 都市整備課 管理係 電話 (0824)73-1172

Email toshi-kanni@city.shobara.lg.jp FAX (0824)73-1147

本庁の事務所は、市役所本庁舎 2階 です。

西城支所	地域振興室	(0824)82-2181
東城支所	産業建設室	(08477)2-5141
口和支所	地域振興室	(0824)87-2113
高野支所	地域振興室	(0824)86-2113
比和支所	地域振興室	(0824)85-3003
総領支所	地域振興室	(0824)88-3065



市営住宅(特定公共賃貸住宅)入居者の募集

若年層や中堅所得者層の定住を促進するための特定公共賃貸住宅に入居を希望される方は、次の事項を参照のうえ、申込書に必要書類を添えて申し込み受付期間内に提出してください。

【募集する住宅】

住 宅 名 【建築年度】	所 在 地	部屋番号	構造 床面積 【㎡】	規 格	家 賃 (円)	募集 戸数	備考
平井川の里 【平成 5 年】	総領町	205 号室	木平 49.06	2DK	35,000	1	単身世帯可
山崎の里 【平成 10 年】	総領町	105 号室	木2 89.96	3DK	64,000	1	
下市の里 【平成 11 年】	総領町	101 号室	木2 89.07	3DK	63,000	1	

【世帯月収額の区分別入居者負担額】

入居後20年間は、申請により月収額の区分に従い下記のとおり家賃が減額されます。

住 宅 名	収 入 の 区 分					適用
	～238 千円	～268 千円	～322 千円	～445 千円	～601 千円	
平井川の里	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	
山崎の里	32,000	32,000	32,000	38,000	38,000	
下市の里	32,000	32,000	32,000	38,000	38,000	

《 入居資格 》

申し込まれる方は、次の①～⑥のすべての条件を満たしていることが必要です。

- ① 申込者が成人であること。
- ② 現に同居又は同居しようとする親族がいること(婚約者及び内縁関係にある方を含みます)。
夫婦又は親子を主体とした家族であること。家族を不自然に分割し又は統合して申し込むことはできません。
- ③ 世帯の収入(月収額)が158,000円以上487,000円以下であること。
なお、世帯の収入(月収額)が123,000円以上158,000円未満の場合は、入居申込者が申し込みをした日において、年齢35歳以下であり、かつ所得の上昇が見込まれるものであること。
この場合の月収額とは、過去1年間における所得税法に準じて算出した申込者及び同居親族の所得金額の合計から次に掲げる額を控除した額を12で除した額となります。
 - ☐ 同居親族又は別居の配偶者及び扶養親族1人につき38万円
 - ☐ 扶養親族に老人扶養親族及び特定扶養親族がいる場合は、その扶養親族1人につき老人扶養10万円、特定扶養親族25万円
 - ☐ 同居親族又は別居の配偶者のうち老人控除対象配偶者がいる場合は、その配偶者1人につき10万円
 - ☐ 申込者又は同居親族及び扶養親族に障害者がいる場合は、その障害者1人につき27万円(特別障害は40万円)
 - ☐ 申込者又は同居親族に寡婦及び寡夫がいる場合は、その寡婦及び寡夫1人につき27万円

【裏面へ】

- ④ 現在、住宅に困っていること。
- ⑤ 入居申込者又は同居しようとする親族が暴力団員でないこと。
- ⑥ 市税等を完納していること。ただし、納税義務のない方は、この限りではありません。

《 申し込み方法 》

庄原市役所 環境建設部 都市整備課ならびに各支所担当室(地域振興室、東城支所にあつては産業建設室)に備え付けの『市営住宅入居申込書』に所要事項を記入のうえ、申し込み受付期間内に必要書類を添えて提出してください。

入居者全員の (1)住民票の写し

(2)市区町村役場で交付を受けた「令和5年度市民税・県民税所得証明書」(源泉徴収票は不可。

入居申込者本人及び同居予定者で16歳(高校生)以上は全員)

(3)健康保険証の写し

(4)入居者資格調査承諾書

《 申し込み受付期間 》

令和6年2月1日(木)午前8時30分から令和6年2月7日(水)午後5時15分まで

《 選考の方法 》

応募者が募集戸数を超える場合は、抽選により決定します。(抽選日は受付期間終了後に通知します。)

《 入居時期 》

令和6年3月中旬

《 その他 》

1. 申し込み時に添付いただく証明書等の返還はできません。予めご了承ください。
2. 応募者が募集戸数に達しなかった場合の空き家については、応募があるまでの間常時募集とします。
3. 入居決定者は、連帯保証人1名の署名する請書の提出と敷金(入居時家賃の3ヵ月分)の納付が必要です。

(令和2年4月から、必要な連帯保証人の人数は1名となりました。)

《 問い合わせ先 》募集住宅の詳細については、住宅の所在する本庁又は支所へお問い合わせください。

庄原市 環境建設部 都市整備課 管理係 電話 (0824)73-1172

Email toshi-kanri@city.shobara.lg.jp

FAX (0824)73-1147

本庁の事務所は、市役所本庁舎 2階 です。

西 城 支 所	地域振興室	(0824)82-2181
東 城 支 所	産業建設室	(08477)2-5141
口 和 支 所	地域振興室	(0824)87-2113
高 野 支 所	地域振興室	(0824)86-2113
比 和 支 所	地域振興室	(0824)85-3003
総 領 支 所	地域振興室	(0824)88-3065



平成 30 年から令和 4 年までに発生した 災害の復旧状況

No. 31

1. 平成 30 年 7 月豪雨災害の復旧状況

(令和 6 年 1 月 1 日現在)

種別・細別	被災件数	工事発注済		工事完成	
		件数	発注率(%)	件数	完成率(%)
公共土木施設	465	465	100.0	415	89.2
農地・農業用施設	935	935	100.0	874	93.5
林 道	24	24	100.0	24	100.0
合 計	1,424	1,424	100.0	1,313	92.2

2. 令和元年豪雨災害の復旧状況

※令和元年災害は公共災害 8 件、農地・農業用施設災害 15 件の全工事を完成しました。

3. 令和 2 年豪雨災害の復旧状況

種別・細別	被災件数	工事発注済		工事完成	
		件数	発注率(%)	件数	完成率(%)
公共土木施設	127	127	100.0	100	78.7
農地・農業用施設	256	256	100.0	228	89.1
林 道	11	11	100.0	11	100.0
合 計	394	394	100.0	339	86.0

4. 令和 3 年豪雨災害の復旧状況

種別・細別	被災件数	工事発注済		工事完成	
		件数	発注率(%)	件数	完成率(%)
公共土木施設	112	112	100.0	65	58.0
農地・農業用施設	206	206	100.0	160	77.7
林 道	6	6	100.0	5	83.3
合 計	324	324	100.0	230	71.0

5. 令和 4 年豪雨災害の復旧状況

種別・細別	被災件数	工事発注済		工事完成	
		件数	発注率(%)	件数	完成率(%)
公共土木施設	13	9	69.2	3	23.1
農地・農業用施設	24	18	75.0	6	25.0
合 計	37	27	73.0	9	24.3

復旧に大変時間を要しており、大変ご迷惑をおかけしております。

工事時期等についての問い合わせは、災害復旧課又は各支所へお願いいたします。

【お問い合わせ先】

庄原市環境建設部 災害復旧課

農林施設復旧係 Tel : 0824-73-1117

Eメール: fukkyuu-nourin@city.shobara.lg.jp

Fax(共通): 0824-73-1147

公共土木復旧係 Tel : 0824-73-1116

Eメール: fukkyuu-koukyou@city.shobara.lg.jp

西城支所地域振興室 Tel : 0824-82-2181

口和支所地域振興室 Tel : 0824-87-2113

比和支所地域振興室 Tel : 0824-85-3003

東城支所産業建設室 Tel : 08477-2-5241

高野支所地域振興室 Tel : 0824-86-2113

総領支所地域振興室 Tel : 0824-88-3065



発行日	令和6年1月19日
発行元	環境建設部環境政策課
TEL	0824-72-1398
FAX	0824-72-5517
mail	kankyo- seisaku@city.shobara.lg.jp

マイボトル・マイバッグなどを利用してみませんか

最近、海にプラスチックが流入することによる海洋汚染が、世界的に大きな問題となっています。庄原市は河川の上流部にあり、日本海や瀬戸内海とつながっているため、自分たちの問題として考える必要があります。プラスチックを増やさないための方法として、繰り返し使える商品の利用があります。



マイボトル・マイバッグ・マイはしの利用

- ・マイボトルとは、飲料を入れる容器のことです。繰り返し使用ができるため、使い捨て容器の廃棄を減らすことができます。
- ・マイバッグとは、買った品物を入れるために消費者が持参する袋です。多くの方が意識して利用するようになってきました。バッグの他にスーパー独自のかごの利用も増えてきています。
- ・マイはしとは、自分が使うはしを持ち歩いて利用することです。外食時などで提供される割り箸の使用量を減らし、ごみの削減と森林資源の保全が図れます。



ただし、マイバッグ等を頻繁に更新したりするなど、使い方によっては、環境負荷に対して無駄になってしまうので注意しましょう。

いろいろな取り組みがあると思いますが、皆さんが意識して取り組むことによって、プラスチック製品が減少するとともに海洋汚染の減少やCO₂の削減にも貢献できます。



農業で儲けよう！



野菜と花の栽培講座

庄原市では、農産物出荷の拡大による農業収入の増加を目指す取り組みを進めており、その一環として庄原市営農指導員による野菜と花の栽培講座を開催します。

第5回の講座については下記のとおりとなりますので、興味がある方や、意欲がある方は、この機会にぜひご参加ください！

参加費は無料ですので、参加を希望される方は、裏面の申込先までご連絡ください(参加登録には、氏名・住所・連絡先が必要です)。

開催日時・開催場所

第5回

野菜：春から夏にかけて植える

野菜について

花：農薬のあれこれについて



◆日時：令和6年2月20日(火)13:30～15:30

◆場所：庄原市ふれあいセンター 1階 コパリホール

<開催場所案内図>



※当日は、会場（上図の★地点）へ直接ご来場ください。

※当日に、発熱・風邪の症状がある方は参加をお控えください。

申込先

庄原市企画振興部農業振興課 電話：0824-73-1131 FAX：0824-72-3322

メール：nougyo@city.shobara.lg.jp

西城支所地域振興室（0824-82-2181）高野支所地域振興室（0824-86-2113）

東城支所産業建設室（08477-2-5008）比和支所地域振興室（0824-85-3003）

口和支所地域振興室（0824-87-2113）総領支所地域振興室（0824-88-3065）

冬咲き ぼたん展

冬を鮮やかに彩る
ぼたんの風景

冬は深く静かな季節。静寂の中に、色鮮やかな花のぼたんが咲き誇る。雪の白と花の赤、白のコントラストが、冬の風景を鮮やかに彩る。ぼたんの花は、冬の静寂を打破し、冬の風景に新たな生命を吹き込む。ぼたんの花は、冬の静寂を打破し、冬の風景に新たな生命を吹き込む。

2024
1月20日[土] ~ 2月25日[日]

休園日 1月22日(月)・23日(火)・24日(水)・25日(木)・26日(金)・27日(土)・28日(日)・29日(月)・30日(火)・31日(水)
開園時間 8時30分~16時30分(入園は15時30分まで)
展示場所 ひばの里とゆめ広場



こく えい び ほう きゅうりょう こう えん
国営備北丘陵公園

備北公園管理センター

〒727-0021

広島県庄原市三日市町4-10

TEL 0824-72-7000

↓公式HP↓



■入園料

一般	おとな:450円、シルバー(65歳以上):210円
団体	おとな:290円、シルバー(65歳以上):210円
こども(中学生以下):無料	

■駐車場

普通・軽:320円 大型:1,050円 二輪:100円

■年間パスポート

おとな:4,500円、シルバー(65歳以上):2,100円

※年間の有効期間で、入園料を代替するもの。持参した年間のパスポート加入者は駐車料無料(大型は除く)

【問合せ先】

庄原市 企画振興部 商工観光課

電話番号 (0824-73-1179)

FAX番号 (0824-72-3322)

メールアドレス kankou@city.shobara.lg.jp



※記載されている情報は2024年1月現在のものです。記載内容は天候等の理由により予告なく変更または中止となる場合がありますので、お出かけの際は事前に公園ホームページ等でご確認ください。
また、記載のイベントも定員になり次第終了となる場合がありますので、予めご了承ください。

水鳥観察会

◎ 1月28日(日)・2月4日(日)・11日(日)

受付時間/9:30~10:00

観察時間/10:00~12:00

◎ 受付:里山の駅 庄原 ふらり (北入口 エントランスセンター 国兼)

◎ 無料

◎ 30名/日



グリーンレンジャー
(国営備北丘陵公園内ボランティア)
の皆さんと一緒に、園路を歩きながら
水鳥・野鳥などの観察を行います



双眼鏡の
無料貸出し
あり!

ひな人形飾り・三次人形の展示

◎ 2月3日(土)~3月31日(日) 期間中開園時毎日

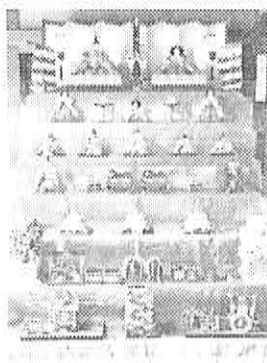
2月 9:30~16:00

3月 9:30~17:00

◎ さとやま屋敷

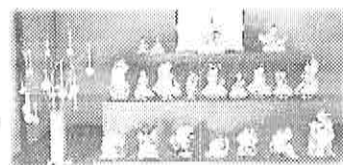
◎ 観覧無料

子どもたちの健やかな成長を願って、
七段飾りの「ひな人形飾り」や
「三次人形」などを展示します。



三次人形とは?

初節句のお祝いの贈り物として作られている三次市伝統の土人形の
ひな飾りです。歴史上の勇士などの
人形は男の子の勇敢な成長を願い、
華やかな女性の若物姿の人形は女
の子が優美に育って欲しいとの願い
を込めて作られています。



童謡「うれしいひなまつり」の歌詞に登場する
ひな人形飾りを観ることが出来ます。

ほとぎづくり

◎ 2月17日(土)・18日(日)

9:30~16:00 (受付は15:00まで)

◎ 上の農家

◎ 500円/組

◎ 10組/日

ひばの里で収穫したもち米
を使ったひな菓子づくり体
験です。

「ほとぎ」とは?

備北地方に伝わる素朴な味わいのひな菓子です。
蒸して乾燥させ油で揚げたもち米と、「赤米(赤色)」、
「よもぎ(緑色)」「クチナシ(黄色)」で色を付けた
三色の あられ を、水飴・砂糖・塩・水とともに混ぜ
あわせてつくります。



伝承和紙折紙教室

◎ 2月17日(土)・18日(日)

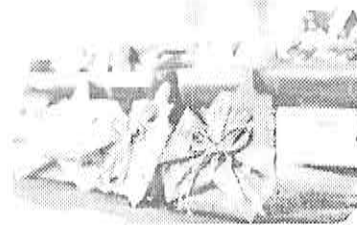
9:30~16:00 (受付は15:00まで)

◎ さとやま屋敷

◎ 500円~/作品

※作品により金額が異なります

◎ 20組/日



色とりどりの和紙を使って、「ひな人形」をつくる
体験です。難易度の違う7つの作品から選ぶこと
ができます。

ひな飾りづくり

◎ 2月23日(金・祝)~3月3日(日)

期間中開園時毎日

2月 9:30~16:00

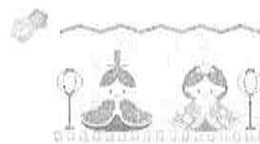
3月 9:30~16:30

◎ さとやま屋敷

◎ 無料



折り紙と紙コップを使い、
「お内裏様」と「お雛様」を
つくる体験です。



凡例

◎ 開催日時

◎ 開催場所

◎ 参加費

◎ 定員

※イベント参加費のほか、別途入園料・駐車料が必要です



特定外来生物 アライグマ・ヌートリアの 被害でお困りの方へ



令和5年度防除従事者養成講習会を開催します

庄原市では、近年農作物への被害報告が増加している特定外来生物(アライグマ・ヌートリア)に対する防除計画を作成し、国の確認を受けて防除を実施しています。

アライグマ・ヌートリアの防除には、原則として狩猟免許(わな猟免許)が必要ですが、庄原市が実施する講習会を受講することで、狩猟免許(わな猟免許)を持たない方でも防除を行うことが可能となり、「適切な捕獲と安全に関する知識と技術を有するもの」として、市の「防除従事者台帳」へ登録されます。

令和5年度の防除従事者養成講習会を次のとおり開催しますので、受講を希望される方は、下記の方法で事前に申込みをしてください。

◆と き 令和6年3月6日(水曜日)

午後2時から4時まで

◆ところ 庄原市ふれあいセンター

(庄原市西本町四丁目5-26)

◆対象者 アライグマ・ヌートリアの防除を行おうとする方

(初めて防除に取り組む方及び修了証の有効期限が令和6年3月31日までの方)

◆内 容 (1)特定外来生物防除に関する基礎知識

(2)アライグマ・ヌートリアの生態と防除

(3)カゴわなの使用方法

◆申込み 2月29日(木)までに林業振興課又は最寄の支所へ電話等によりお申込みください。

※ 当日は、筆記用具を持参してください。

※ 講習会の最後に『修了証』を交付します。

※ 『修了証』のみではアライグマ・ヌートリアの防除はできません。防除を行う年度ごとに市へ「防除従事者届出書」を提出し、『防除従事者証』の交付を受ける必要があります。

当日会場において、令和6年度の「防除従事者届出書」の受付を行います。



庄原市企画振興部 林業振興課林業振興係 TEL (0824) 73-1124

E-mail : ringyo@city.shobara.lg.jp FAX (0824) 72-3322

西城支所地域振興室 TEL (0824) 82-2181

高野支所地域振興室 TEL (0824) 86-2113

東城支所産業建設室 TEL (08477) 2-5008

比和支所地域振興室 TEL (0824) 85-3003

口和支所地域振興室 TEL (0824) 87-2113

総領支所地域振興室 TEL (0824) 88-3065

2月開催

後期 庄原市スマートフォン講習会

今こそ“スマホ”活用してみませんか？

参加無料

せっかくの“スマホ”暮らしに上手に活かしてみませんか

高齢者等のデジタル活用の不安解消に向けたスマートフォン講習会を開催します。

スマホを活用すればインターネットを利用していつでもどこでも知りたい情報を検索できたり、SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)で同じ趣味の方とつながったりできます。

また、マイナンバーカードもスマホを使って申請できます。

ご自分のスマホの活用方法が学べる講習会です。ぜひお気軽にご参加ください。



講座内容・定員など

■ 講座内容(各回とも同じ内容です)

【2月8日のみ】

①マイナンバーカードについて(申請方法など)

13:00~14:00

②インターネットの利用方法

14:15~15:15

③SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の使い方

15:30~16:30

【2月9日、2月19日、2月21日】

①インターネットの利用方法

13:00~14:00

②SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の使い方

14:15~15:15

■ 持ち物

ご自身のスマートフォン

※貸し出しが必要な場合、事前にご連絡ください。

■ 講師

1~2名 (NTT ドコモより)

■ 参加費

無料

スケジュール一覧

(1月11日現在)

日 程	開催場所
2月8日(木)	下高自治振興センター
2月9日(金)	上高自治振興センター
2月19日(月)	敷信自治振興センター
2月21日(水)	本村自治振興センター

(備考)

- ・ご参加の場合、下記の連絡先に4日前までに
お申込みください。
- ・各回の①~③の希望の講座に参加できます。
- ・3講座すべてに参加することも可能です。

■ 定員

各講座 10名まで



参加申し込み

庄原市教育委員会 教育部 生涯学習課 生涯学習係

電話: 0824-73-1188

お問合せなど

FAX: 0824-73-1254

メール: syogai gakusyu@city.shobara.lg.jp



令和6年1月19日 第211号
庄原さくら SC 事務局
電話(0824)72-6880 ファックス(0824)72-8001
Eメール taikyou@shobara.sakura.ne.jp
庄原市教育委員会教育部
生涯学習課生涯学習係
電話(0824)73-1188 ファックス(0824)73-1254
Eメール syogaigakusyu@city.shobara.lg.jp

新年のご挨拶



庄原さくらスポーツクラブ
理事長 門田 三雄

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれまして本年が健やかで明るい年となりますようお祈り申し上げます。

今年は、庄原さくらスポーツクラブ「市民ひとり1スポーツ」の定着と生涯スポーツの習慣化を目指して設立18年を迎えます。

昨年5月までは新型コロナウイルス感染症、夏季は猛暑等の天候異変によりクラブ開催の日程の調整等で皆様にご協力をいただき、ありがとうございました。

今年も、スタッフ一同市民の皆様のニーズに合った各種スポーツ活動を進め、健康保持増進をモットーに「地域づくり」「コミュニティづくり」を推進します。またみなさんのご要望に応じて、出前体験教室にも積極的に協力し、スポーツ活動の環境づくりの推進につとめます。庄原さくらスポーツクラブ(TEL0824-72-6880)まで是非ご連絡ください。

市民のみなさん、仲間を誘ってクラブに参加し、さわやかな汗を流してリフレッシュし、健康寿命をのばしましょう。



「モルック体験会」

庄原さくらスポーツクラブ運営委員 藤原 佳敏

モルックは、フィンランド生まれのスポーツです。ルールはとても簡単!! お子様からご年配の方までどなたでも気軽にできるスポーツです。

木製の棒「モルック」で「スキttl」という12本の木製ピンを投げて倒し、倒れた「スキttl」に書いてある数字を加算しながらゲームを行い、先に50点ピッタリとなった方が勝ちます。

どんなスポーツなのか体験してみませんか? おひとりでもお友達と一緒にでもOKです。

と き 令和6年2月9日(金) 9:30~11:30
ところ 庄原市ふれあいセンター コパリホール

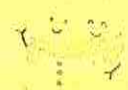
スキttl

モルック

7 9 8
5 11 12
3 10 6
1 2 4



寒い季節 体調を整えましょう



年末年始は、いつもの食生活と内容もリズムも異なり、胃腸の調子が疲れてなかなか食生活の内容やバランスが普段通りにならない方、少しずつ普段通りの生活に戻していきましょう。

生活習慣の崩れ、そして寒さも加わり運動する機会も少なくなっているいませんか？

冬は夏に比べて基礎代謝が上がりやすく、運動によるダイエット効果が高まりやすくなるそうです。

「庄原さくらスポーツクラブ」には気軽に取り組みめるニュースポーツがあります。興味のある運動を始めてみませんか？



2月の活動予定カレンダー

2月	アリーナ	武道場	保健福祉センター	多目的広場
1 木	9:30~11:30 ラージ卓球木	10:00~11:30 高齢体操		
2 金	13:30~15:30 ラージ卓球土	9:30~11:30 ヘタノク		
3 土	他の大会のためアリーナが使用できません	9:30~10:30 エアロビクス 10:30~11:30 ヨガ 13:30~15:30 エスキーテニス		
5 月	9:30~11:30 ミニテニス(月)	16:00~17:00 キッズ体操	16:00~17:00 シニアエクササイズ(日カ)	
7 水	9:30~11:30 ミニテニス水			
8 木	9:30~11:30 ラージ卓球木	10:00~11:30 高齢体操		
9 金	9:30~11:30 モレック体操会※庄原ふれあいセンター コミュニティホール			
10 土		9:30~10:30 エアロビクス 10:30~11:30 ヨガ 13:30~15:30 エスキーテニス		
12 月	13:30~15:30 ラージ卓球土			
14 水	祝日(建国記念の日)の振替休日なのでお休みします			
15 水	9:30~11:30 ミニテニス(水)			
16 木	9:30~11:30 ラージ卓球木	10:00~11:30 高齢体操 9:30~11:30 ヘタノク 9:30~10:30 エアロビクス 10:30~11:30 ヨガ 13:30~15:30 エスキーテニス		
17 金				
19 月	13:30~15:30 ラージ卓球土 9:30~11:30 ミニテニス(月)	16:00~17:00 キッズ体操	16:00~17:00 シニアエクササイズ(日カ)	
21 水	9:30~11:30 ミニテニス(水)			
22 木	9:30~11:30 ラージ卓球木	10:00~11:30 高齢体操		
23 金	祝日(天皇誕生日)なのでお休みします			
24 土		9:30~10:30 エアロビクス 10:30~11:30 ヨガ 13:30~15:30 ラージ卓球土 13:30~15:30 エスキーテニス		
26 月	9:30~11:30 ミニテニス(月)	16:00~17:00 キッズ体操	16:00~17:00 シニアエクササイズ(ストレッチホール)※第二会議室	
28 水	9:30~11:30 ミニテニス(水)			
29 木	9:30~11:30 ラージ卓球木	10:00~11:30 高齢体操		

総合体育館だより

URL <https://soutai.sakura.ne.jp/>



「トレーニング室」のご案内

利用料金(市内料金)

1回券 360円 1回分お得です!!

回数券 3,600円(11回分)



限定「サービスデー」実施中!!

16:00までに受付をされた方は 200円 でご利用いただけます。
※市内の方でトレーニング器具使用講習会受講済みの方に限ります。

トレーニング室を利用される方へ

トレーニング室を利用される方は、安全にトレーニング器具を使用いただくため「トレーニング器具使用講習会」を受講していただいております。
(参加費無料です)

【トレーニング器具使用講習会開催日】

2月15日(木) 18:30~20:30

3月21日(木) 19:00~21:00

Combat Exercise

コンバットエクササイズ教室



音楽に合わせてパンチやキック!!格闘技の要素を取り入れたエクササイズです。

【実施日】 2/16, 23 3/1, 8, 15, 22 (金曜日開催 全6回)

【時 間】 19:00~20:00

【対 象】 小学生以上

【定 員】 20名 ※申込が少ない場合は開催しないことがあります。

【場 所】 庄原市総合体育館 武道場

【参加費】 500円/回

2ndステージ

Body Make

ボディメイク実践講習会



パーソナルトレーナーが、目標とするボディをつくるトレーニングメニューをご提案します。

【実施日】 2/24(土) 【時 間】 15:30~17:00

【対 象】 高校生以上 【定 員】 3名

【場 所】 庄原市総合体育館 トレーニング室

【参加費】 1,500円

令和6年1月19日 発行

庄原市総合体育館

管理者 庄原市総合サービス(株)

TEL(0824)72-8000 / FAX(0824)72-8001

sakura-arch@guitar.ocn.ne.jp

庄原市教育委員会教育部

生涯学習課生涯学習係

TEL(0824)73-1188 / FAX(0824)73-1254

syogaigakusyu@city.shobara.lg.jp

お申込みは、体育館窓口、電話、ホームページで受け付けます。
詳細はホームページでもご確認ください。

QRコードを読取るとホームページにつながります





さくら球場使用調整会議のご案内



令和6年度の大会等を対象とする「さくら球場使用調整会議」を開催します。
さくら球場（庄原市運動広場）にて野球等の大会を計画されている方は出席してください。
なお、練習等、一般使用の申請は調整会議の翌日から受付を開始します。

開催日時 令和6年2月9日(金) 19:00から
開催場所 庄原市総合体育館 第1会議室
対象施設 さくら球場(庄原市運動広場)
対象期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日



令和6年2月行事予定 ※1/6現在

総合体育館（アリーナ）

1日(木)	17:30 ~	令和6年3月分 総合体育館・テニスコート利用調整会議 ※スポーツ広場利用調整会議は17:40開始
3日(土)	8:30 ~ 17:00	広島県中学生ソフトテニス強化練習会 (広島県ソフトテニス連盟中学生強化委員会)
9日(金)	19:00 ~	令和6年度 さくら球場使用調整会議
25日(日)	14:00 ~ 17:00	庄原市折り紙ヒコーキ大会(庄原北自治振興区)

総合体育館（武道場）

18日(日)	8:30 ~ 15:30	柔道月次試合（北部地区柔道連盟）
24日(土)	12:00 ~ 18:00	和道流空手広島県連昇段審査(和道流空手広島県連)
25日(日)	9:00 ~ 13:00	

総合体育館（トレーニング室）

6日(火)	18:00 ~ 20:00	トレーニングアドバイスの日
22日(木)		
15日(木)	18:30 ~ 20:30	トレーニング器具使用講習会 ※一般のご利用は19:30以降混雑します。ご了承ください。

◆◇わくわく土曜日無料開放◆◇

毎週土曜日 8:30~12:00

＜＜小中学生及び同伴保護者のアリーナ個人利用が無料です。＞＞

10日・17日・24日	卓球・バスケット・バドミントンができます。 ※大会等により実施できない場合があります。
-------------	--

※大会等は日程の変更や中止となる場合があります。ご利用を検討される場合は、主催団体等にご確認ください。
※記載されている時間帯は準備・片付け等を含んだものです。実際の大会等の開始・終了時刻とは異なる場合があります。



コミュニケーションツールとしての 「やさしい日本語」

～外国人市民に分かりやすく伝えるために～

「やさしい日本語」は、難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のことです。簡単な日本語のため、外国人の方だけではなく、高齢者や子どもなどにも伝わりやすいコミュニケーション手段の一つとして注目されています。

と き： 令和6年2月 15 日（木）
18:30～20:00

と ころ： 庄原自治振興センター 多目的ホール
（庄原市西本町二丁目 17 番 15 号 庄原市民会館）

内 容： 「やさしい日本語」の話し方・書き方、
より相手に伝わりやすくするためのコツを学びます。

講 師： 公益財団法人 ひろしま国際センター
日本語常勤講師 いぬかい やすひろ
犬飼 康弘 さん



講師プロフィール

広島大学大学院教育学研究科博士課程前期修了。在学中から地域日本語教室に参加するなど、地域との関わりを持つ。1997 年より（公財）ひろしま国際センターにて日本語教育に従事。

こんなとき、どう伝えますか？

- ・外国人のお客さんに複雑な手続きを説明するとき
- ・外国人の同僚に仕事内容を伝えるとき
- ・災害時、近所に住んでいる外国人に避難を促す時 など

お問い合わせ先

庄原市 生活福祉部 市民生活課 電話(0824)73-1154

FAX:(0824)73-1247 メール:simin-seikatsu@city.shobara.lg.jp

主催：庄原市 共催：しょうばら国際交流協会



認知症講座「認知症・自分のこととして」



質問回答編

「残りのご質問に回答します」

令和5年9月30日に開催した講演会には、約500名の方が来場され、40件以上の質問を頂きました。

皆様からいただいた質問にすべてお答えできなかったもので、約束通り改めてお答えできる場を企画いたしました。

寒い時期ですが、講師と一緒に認知症について考える場に参加してみませんか？

(日 時) 令和6年2月24日(土)
 13時30分～15時30分

(場 所) 庄原市庄原自治振興センター
 多目的ホール(定員:150名)

(講 師) 和田 行男 氏
 株式会社大起エンゼルヘルプ 取締役

 戸谷 修二 氏
 医療法人社団聖仁会 戸谷医院 副院長

主管: 医療法人社団 聖仁会

【連絡先】 庄原市生活福祉部高齢者福祉課
地域包括支援センター係
電話 0824-73-1165 FAX 0824-75-0245
E-mail: chiikihoukatu@city.shobara.lg.jp



Shobara Silver

庄原シルバー

会報
新春号
2024.1



『チェーンソー取扱講習会』の様子（関連記事9頁へ）

- 主な内容 -

新年のあいさつ	2,3
辰年の抱負	4,5
互助会だより	6,7
事務局だより	8,9
安全及び適正就業委員会だより ..	10
日々是健康	11
新規会員拡大、編集後記 ..	12

基本理念

【自主】：自分のものとして考える

【自立】：自分たちの力で育てる

【共働】：一緒になって働く

【共助】：お互いに助け合う



第4次中期計画（令和5年度から令和9年度）

基本目標「支えられる高齢者から支える高齢者へ」

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター

超高齢社会へチャレンジ! 心豊かな老いと長寿のために!



～シルバー人材センターのめざす未来

新しいミッションは、高齢者の健康・元気力の向上～

庄原市シルバー人材センター 理事長 田村 富夫

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。当センターの事業も地域の皆様、企業・事業所、庄原市様のご支援により順調に推移し、心より感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

シルバー人材センターの目的は、地域の高齢者が、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、長年培った知識・経験・技能を生かして「就業する」ことにより、豊かで積極的な高齢期の生活と「社会参加による生きがい」を充実するとともに、「地域に活力」を生み出し、地域社会の福祉と活性化に寄与することです。

清掃、草刈り、庭木の剪定、施設管理などは、今後も重要な事業ですが、高齢者世帯への生活支援などの「同世代を支える事業」、保育所・放課後児童クラブ、子育て支援などの「次世代を支える事業」、空き家・空き地管理などの「地域社会を支える事業」、人手不足に応える「派遣事業」など、就業の場は広がっていくものと考えます。

全国シルバー人材センターの金子順一会長の話をお聴きできました。「老いと向き合う就業」をすすめ、80歳、90歳になっても働けるための就業環境の整備につとめて、シルバーにしかできない就業が、会員拡大、地域貢献につながり、シルバーの存在感を高める。会員の更なる高齢層へのシフトをすすめて、超高齢層に適した仕事の開発と就業環境を整えることが大切

だとする、刺激的なお話でした。

高齢者65～74歳は、心身の健康が保たれており、活発な社会活動が可能であり、75～89歳はまだまだ。90歳からが超高齢者。この日本老年学会の指摘は、漠然とした人生100年時代への理解を、実感するリアルな現状認識に変えてくれるものでした。現に、庄原市シルバー人材センターにおいても主役はすでに70代です。

新年にあたり、心新たに「就業時の安全の確保」と「会員の健康状況の把握」につとめながら、シルバーのミッション（使命）に「元気・健康づくり」を整え据え直していきたいと考えています。先に、本誌の前号からコラム「日々は健康」を設けているところです。

シルバー就業に始まり、健康度の向上、充実した社会生活、健康寿命の延伸、さらなる健康意識の向上へと、健康づくりの好循環を創り出していきたいものです。

「月刊機関紙シルバー人材センター」誌上に、こんな川柳をおみうけしました。「元気がいいシルバーたちの合い言葉」「年令じゃ足りぬと今日も汗をかき」「窓際がシルバーに入り世で輝る」「シルバーで仕事始めて妻笑顔」「シルバーをやめたらボケるやめられない」「シルバーで仕事健康友出来る」。シルバーが、老いのこころのケアに役立っていることが、よく伝わってきます。

皆様の、元気とご健康をお祈りいたします。



庄原市長
木山 耕三

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、晴れやかに新春をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げますとともに、日ごろから市政全般にわたり、深いご理解とご協力をいただいておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスにしましては、5月に感染症の法的位置付けが「五類」に引き下げられたことから、人の動きや地域の行事・活動が再開され、笑顔と活気を取り戻しつつあります。一方で、世界情勢の変化等による原油価格や物価の高騰が多くの市民や市内事業者に影響を及ぼしていることから、本市におきましては、市民生活の安定と地域経済への影響を最小限に抑えるため、生活支援金の給付などの経済対策を講じ、地域経済の活性化に取り組んでいるところでございます。会員の皆様をはじめ市民の皆様には多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに対し、改めまして深く感謝を申し上げます。

さて、少子高齢化が加速する現代において、地域社会の担い手を確保することは益々重要となっており、高齢者が年齢に関係なく活躍できる「生涯現役社会」の構築が一層求められております。そうした中であって、貴センターにおかれましては、日ごろより「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、働く意欲ある高齢者に日常生活に密着した就業機会の確保と提供を行い、高齢者の生きがいの創出と地域社会の多様なニーズを結ぶ重要な役割を果たされているものと存じております。こうした活動は、会員の皆様が長年培われた知識や技能を活かすとともに、高齢者の社会参加の促進と地域貢献を通じた「生涯現役社会」の実現に寄与いただいているものであり、大変心強く感じているとともに、さらなるご活躍を期待しているところでございます。市といたしましても、高齢者が生き生きと活躍できる社会の実現に取り組んでまいりますので、より一層のご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、年頭に当たり、庄原市シルバー人材センターの益々のご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



庄原市議会議長
林 高正

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃から市議会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、令和2年から続いてきた新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行されたことにより、本市においても、制限されてきた様々なイベント等が復活し、以前の賑わいを取り戻しつつあります。一方で、世界では、ロシアのウクライナ侵攻に加え、イスラエルとイスラム組織ハマスとの抗争が激化する中、多くの市民が犠牲となり、先行きの見えない状況となっています。日本国内においても、世界経済が打撃を受けたことで、物価高騰を招いており、日常生活に深刻な影響を与えています。一日も早く、平和な世の中を取り戻せるよう切望するものです。

さて、シルバー人材センターにおいては、高齢期を迎えた方に生きがいと就業の場を提供され、高齢者の豊富な経験と知識を活かした地域社会の維持・発展に貢献され、就業をつうじた高齢者の健康維持や社会参加等の地域福祉の向上に大きな成果をあげておられます。少子高齢化が急速に進む本市において、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、高齢者の多様な就業機会の受け皿として、「支えられる高齢者から支える高齢者へ」を目標とし、活動しておられる貴センターの担う役割は、ますます重要なものとなっております。今後とも、さらに多くの方に会員となっただき、誰もが心身ともに健康で安心して暮らせる健康長寿のまちづくりの一翼を担っていただきたく存じます。市議会といたしましても、高齢者福祉の向上になお一層努めてまいり所存でございます。

新たな年を迎え、庄原市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



「年男」

藤森 勲猪(庄原)

私は自動車会社を退職後に
シルバー人材センターへ入会し
ました。

今年は7度目の年男になります。

入会后今年で、23年になります。

仕事は草刈作業が主体で春から秋にかけて
忙しいです。他に色々な作業もあります。

暑い日に一日の作業を終えて帰る時、お客様
から「有難うございました。次も来てください。」
と言われると、明日も頑張ろうという気持ちになり
ます。

そのためには一日一日健康に注意して、事故
のないように気を付けて、シルバー人材センター
と連携を取りながら、体の続くかぎり作業を
やって行くつもりです。

皆さんよろしくご協力をお願い致します。



「人との出会いを大切に」

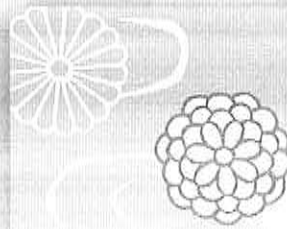
實延 ふみえ(比和)

ふとしたきっかけで声をかけ
て頂き、シルバー会員になりま
した。最初は「かさべるで」の清掃スタッフと
して4年、今は管理人として勤務をしています。

電話対応に緊張し「かさべるで」がスムー
ズに言えなくて、早口になったり、かんだりの毎
日です。チェックインからアウトまで心配の連続
です。比和の良さをアピールするのに悪戦苦闘
しています。リピーターの方が増える事を願うば
かりです。

沢山の方々との出会いがあり、力を頂きました。
感謝と共に大切にしたいと思います。

管理する土地が広く、する事が色々ありますが、
スタッフ全員の思いで「かさべるで」を
何とか守ろう!という気持ちを大切に頑張ろうと
思います。スタッフの方の力を借りながらもう少し
頑張り、人生を笑顔で終われるようお願い、日々
を送りたいと思います。



2024

辰年の



「辰年」

沖田 辰司(東城)

昭和27年生まれの私は、教
育熱心だった父の薦めで広島
の中学、高校へと進みました。離れた生活を余
儀なくされたので、退職後は早く実家に「Uター
ンしたい思い」でした。そして家族を福山の家に
残し、今まで介護を中心に生きて来ました。その
間、私でも出来る地域貢献をと自治振興区の役
員や農地利用推進委員など市行政への協力も
惜しみませんでした。その一つとして、上帝釈峽
雄橋までの1.8キロメートルの途中に洋式トイレ
の新設を願い「紅葉ヶ瀬」が実現しました。

さて、トイレを造れと騒いだ当の私が掃除夫
になるべきだと外からの声もあり、毎日の仕事に
なりました。実は会員になったのも、掃除をさせ
んとする為のセンターの策略だったのです。セン
ターからは美化運動にも参加する様にと勧めら
れていますが、本年は出来る範囲で会員皆様の
足手まといにならない様に頑張っていきたいと
思います。

抱負



「働ける喜び」

中上 澄夫(西城)

5年前、血液の癌である悪性リンパ腫になり、なんで私が癌にと頭が真っ白になりました。悩んでも仕方がないので、治療を受ける事にしました。

治療内容は、抗がん剤がよく効く化学療法で半年間、6回の入退院を繰り返す治療を受けました。副作用もたくさん出ました。具体的に大きな副作用として、脱毛、味覚障害、糖尿病にもなり、糖尿については現在も治療中です。

昨年の9月治療が終了して、5年目の検査結果、腫大リンパ節は認めません。と言われ安心しました。

現在、シルバーで働けるのも、治療して下さった医療関係の皆様に深く感謝しております。若干の後遺症はあるけど、うまく付き合いながら残り少ない人生を送りたいと思います。

本年は6回目の辰年、6分の理性と4分の情熱で乗り切って行きたいと思います。



「シルバーに出会えて 嬉し(タツノオトシゴ)」

片岡 邦彦(東城)

希望が見える辰年でありますよう祈りつつ、今の自分を振り返ってみました。

平成2年に20年振りにUターンし、工場の立ち上げに始まり、関連会社の清算業務を終え、58才から備北丘陵公園の管理センターで6年間頑張って仕事をしてきました。

しかしながら、家族には多大な迷惑をかけてきたことを、この歳になって反省しています。シルバーでの仕事は64才からで、病院の患者さんの送迎が始まりです。その後水道検針を頼まれ、2か月に1度の検針作業を気心の知れた友人と共に楽しく仕事をしています。

また1年半前から市役所東城支所の宿日直にも携わっています。死亡届の受付や苦情などの電話対応もあり、当初は戸惑うこともありましたが、だいたい慣れてきました。しかし、70才を越えると物忘れはするし体のあちこちが痛み始め、この歳での体重100kg超は流石に恥ずかしく思う次第です。取敢えず今年6回目の辰年を迎えられることを感謝し、もうしばらくは皆さまと共に元気で働けるよう頑張ります。



「辰年を迎えて」

井上 輝美(口和)

私がシルバーに入会したのは3年前、当時シルバーが市内の小学校で校外学習をするマイクロバスの運転手の業務でした。

無事に送り届けて子供達からの挨拶や手紙を貰った事で、今迄自分一人でやって来た設計の仕事以外の触れ合いを感じる事が出来ました。

今シルバーの作業でも一番は高齢化の為、難しく成っている地域の草刈作業です。仕事を終えて、依頼者様と話しをする時、感謝の言葉を貰うと頑張らんといけないと思う自分と、数十年前なら隠居生活の時代をスタートしているのかもと考えて見ると、高齢化の現代、元気で有る事に感謝し、地域に少しでも貢献出来ればと思っています。

十二支の内、実在の動物以外の辰=龍ですので、健康に注意をし、無理をせず、充実した昇り龍と成る様な年を送りましょう。

互助会創設以来58名の最多

長寿祝賀会と新年互例会を5年振りに開催

長寿（米寿・喜寿）会員一覧

令和6年米寿・喜寿祝賀会並びに新年互礼会が1月5日（金）に桜花の郷ラ・フォーレ庄原で開催されました。

はじめに、小瀧久登会員互助会会長が挨拶ののち、米寿9名、喜寿49名という会始まって以来の人数へ表彰状と記念品が贈呈され、お祝いをうけられた長寿会員を代表して熊原利明さんがお礼のご挨拶をされました。

続いて新年互礼会は、田村富夫理事長の挨拶のあと加東一義さんのご発声により乾杯し、カラオケなどで宴会が盛り上がり会員相互の親睦をはかり盛会のうちに終えることができました。

喜寿 米寿 祝賀会



祝賀会の挨拶をする小瀧久登会員互助会会長

喜寿 米寿祝賀会 新年互礼会



長寿会員を代表してお礼の挨拶をされる熊原利明さん

米寿	加	東	一	義	庄原	喜寿	竹	中	ヒロコ	東城
〃	加	藤	輝	子	比和	〃	田	中	秀	雄
〃	熊	原	利	明	庄原	〃	田	邊	芳	之
〃	小	林	明	子	比和	〃	田	村	富	夫
〃	酒	井	孝	美	庄原	〃	為	石		豊
〃	中	村	八十	志	庄原	〃	田	森	光	洋
〃	横	本		聰	西城	〃	千	葉	勝	廣
〃	宮	脇	達	郎	庄原	〃	津	田	和	志
〃	山	下		要	庄原	〃	戸	田	誠	治
喜寿	天	野	恭	時	庄原	〃	中	島	博	子
〃	荒	島	義	弘	庄原	〃	中	島	康	憲
〃	池	田	一	伸	東城	〃	中	田	章	治
〃	井	西	久	隆	比和	〃	橋	本	人	志
〃	石	出	晴	美	口和	〃	福	歳	年	行
〃	石	橋	和	子	東城	〃	藤	原	謙	治
〃	系	原	義	人	東城	〃	政	本	充	治
〃	内	海	利	昭	庄原	〃	松	岡	享	美
〃	梅	田		実	西城	〃	松	島	達	男
〃	榮	田	朝	子	比和	〃	松	本	行	生
〃	大	江	正	清	東城	〃	道	上	俊	治
〃	奥	田	文	子	庄原	〃	光	永	三	枝
〃	小	田	卓	司	東城	〃	宮	崎	秀	美
〃	加	藤	憲	一	庄原	〃	宮	脇	みつ	江
〃	岸	田		武	高野	〃	森	田		積
〃	小	林	康	二	東城	〃	山	岡	克	志
〃	清	水	洋	子	高野	〃	山	岡	正	幸
〃	須	澤	ヒ	ミ	庄原	〃	山	崎	正	豊
〃	竹	上	サ	チ	比和	〃	山	溝	哲	明
〃	竹	田	は	るか	比和	〃	横	溝		治
〃	竹	田			比和	〃	若	佐		豊

敬称略、順不同



喜寿・米寿の表彰を受けられた会員

米寿祝賀会 新

米寿祝賀会 新 互礼会



新年互例会で挨拶をする 乾杯のご発声は加東一義さん 田村富夫理事長



歓談と盛り上がるカラオケ



しめ飾り部会

令和5年11月1日（水）に海田町シルバー人材センター7名の視察を受けました。



海田町シルバーの皆さんとしめ飾り部会会員



しめ飾りの作り方を熱心に聞き入る、海田町シルバーの皆さん

グラウンド・ゴルフ部会

第45回大会 令和5年9月4日 庄原市田総の里スポーツ公園グラウンド・ゴルフ場



写真左から
道上俊治 加藤憲一 伊藤 茂



森重夏美 垣 智加子 小林明子

男子の部

優勝 加藤 憲一（敷信）
準優勝 道上 俊治（西城）
3 位 伊藤 茂（西城）

女子の部

優勝 垣 智加子（西）
準優勝 森重 夏美（庄原）
3 位 小林 明子（比和）

第46回大会 令和5年11月17日 国営備北丘陵公園



写真左から
宮脇達郎 大土貞身 道上俊治



宮脇寿美子 中前千鳥 川崎弘子

男子の部

優勝 大土 貞身（庄原）
準優勝 宮脇 達郎（庄原）
3 位 道上 俊治（西城）

女子の部

優勝 中前 千鳥（庄原）
準優勝 川崎 弘子（口和）
3 位 宮脇寿美子（庄原）

園芸部会

椎茸ほだ木予約販売 1本 1,100円

園芸椎茸部会では今年も植菌済み椎茸のほだ木を予約（令和6年2月より）販売することになりました。

製品引渡し 令和6年2月17日（土）11：00～13：00まで
2月18日以降の引渡しは予約の時にお知らせ下さい。

引渡し場所 シルバー人材センター本所



発注者の皆さまへ

受注契約の増額改定

物価高騰などによるセンター受注契約の増額改定について

電気やガス、ガソリン、食料品などの諸物価や人件費などが高騰しており、会員の就業報酬の改善や事務所経費を確保するため、令和6年4月分より受注契約額を増額することとなりました。

受注する業務や案件により異なりますが、概ね8%程度増となる見込みです。発注者の皆さまには、負担増をお願いすることとなりますが、ご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

日用品 食品

衣類 ブランド品

値上げ

会員の皆さんへ

パソコンやスマートフォンからも配分金明細を確認出来ます。

配分金明細書の郵送については、土曜日配達休止に伴い、振込日までに届かない場合があることから、パソコンやスマートフォンからも配分金明細を確認出来るようになりました。

昨年、実施したスマートフォンやパソコン、タブレットなどの情報通信端末の所持アンケートでの回答率は、全会員の40%でした。うち回答者の約半数(53%)は、パソコンやスマートフォンから配分金の明細を閲覧したいと回答されています。

ご希望される会員は、センター本支所にてIDとパスワードの発行と操作説明を受け、配分金明細の確認をお願いします。

令和6年度予算編成方針

- ・会員の安心と安全、効率的・効果的な就業支援に取り組むとともに、適切な就業方法と就業報酬への見直しを進めます。
- ・収支相償の原則のもと、センター経費歳入の確保と歳出の削減に努めます。
- ・令和5年度に実施した第4次中期計画の取り組み事項を検証し、令和6年度事業に最適化、反映し、計画の目標達成をめざします。
- ・令和6年秋口のフリーランス新法施行を見据え、広島県シルバー人材センター連合会と連携して、発注者・センター・会員の三者による包括的契約方式の検討を進めます。

庄原市長・庄原市議会議員へ庄原市シルバー人材センター支援要望活動を行いました



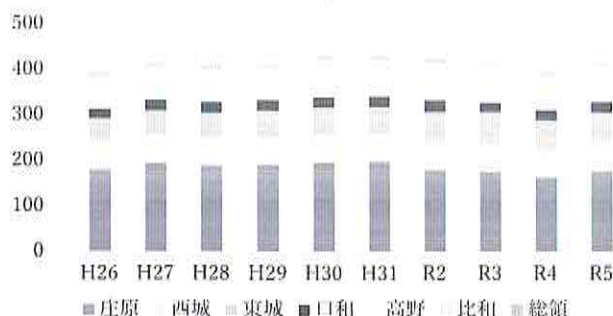
庄原市長(左写真)と庄原市議会議員、副議長(右写真)に支援要望書を手渡す田村理事長

令和5年10月6日に庄原市長、10月10日に庄原市議会議員に対して、「庄原市補助金の継続的交付」、「公共事業の継続的な発注」、「会員の就業報酬や事務所経費に係る増額分の予算化」、「シルバー人材センター本所建物の修繕」などについて、令和6年度の支援要望活動を行いました。

会員の推移(年度別)

(単位:人)

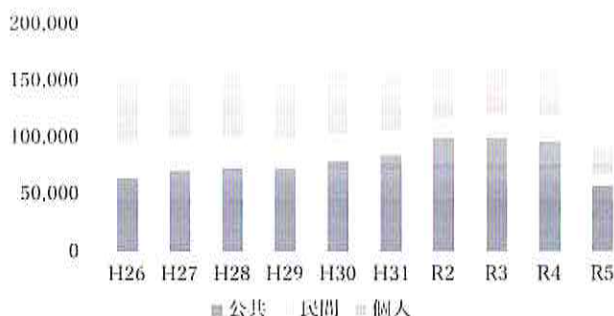
会員数は、平成26年度以降平成31年度まで微増、新型コロナウイルスの影響で以降は減少の傾向にあります。令和5年度は、9月末の会員数417人です。



受託実績の推移(年度別)

(単位:千円)

受託事業は、平成26年度以降、概ね1億5千万円程度で、令和5年度上半期(4月~9月)の実績は9千2百万円となっています。



地区別懇談会を開催します

次のとおり地区別懇談会を開催しますので、多くの会員の皆さんの出席をお願いします。

地 区	日 時	会 場
比和地区	2月14日(水) 10:00～	比和ふれあいセンター
高野地区	2月14日(水) 13:30～	高野保健福祉センター
西城地区	2月15日(木) 10:00～	西城自治振興センター
東城地区	2月15日(木) 13:30～	東城自治振興センター
庄原・口和・総領地区	2月16日(金) 10:00～	庄原ふれあいセンターコパリホール

令和5年度チェーンソー取扱講習(連合会主催)

令和5年11月13日(月)から15日(水)の3日間、当センターにおいて「チェーンソー取扱講習」が開催され、11名(うち庄原市から7名)が受講しチェーンソー取扱の資格^{※1}を取得しました。



座学講習



実地講習

※1: チェーンソーを私用の目的で使用する場合には、特に資格取得は必要ありませんが、業務で使用する場合は異なります。林業や土木工事業、造園工事業など、チェーンソーを使う伐木作業に関わる全業種が対象であり、安全な使用のための資格取得(特別教育の受講)が義務付けられています。

プロに教わる清掃講習(連合会主催)

令和5年7月25日(火)、「プロに教わる清掃講習」が当センターの会議室において開催され、5名の方に参加・受講いただきました。講習の中で、センターの窓ガラスも驚くほど、きれいにさせていただきました。



モップのかけ方講習



換気ダクト清掃講習

令和6年度においても、各種講習が開催されますので、これからシルバー会員への加入を検討されておられる方は、是非ご参加下さい。

短歌・俳句・川柳、会員のヒヤリ・ハット体験事例募集

シルバー人材センターでは、紙面の充実を図るため、みなさんが作られた詩や短歌・俳句・川柳などを募集しています。是非、皆さんも挑戦してみたいかがですか。また、会員のヒヤリ・ハット^{※2}体験事例も募集しています。

今回「第23回有老協・シルバー川柳」入選作(2023年9月5日)をご紹介します。

リハビリに ビリは嫌よと 精を出し
棋士よりも 菓子に気になる 名人戦
脱マスク よけい分からぬ 誰だっけ
自己紹介 名前、出身、趣味、持病
5時起床 7時散歩で 9時昼寝
同窓会 アルバム持参で 顔認証
どうしよう 昔のことも 忘れてる

青木 知子 (東京都、92歳、女性)
カジ (東京都、76歳、男性)
竹内 照美 (広島県、67歳、女性)
ナッケウ (京都府、61歳、男性)
バンクマ (茨城県、66歳、男性)
シルバーマン (滋賀県、70歳、男性)
クルミ (大阪府、75歳、女性)

応募方法: 短歌や川柳、ヒヤリ・ハット体験等は紙に書いたものをセンター本所支所に提出頂くか、メールで sjc@syobara.jp宛てに送付下さい。匿名でも結構です。たくさんの応募をお待ちしています。

※2: ヒヤリ・ハットとは: 就業現場での危険やトラブルに直面した状況や経験のことを指します。こうした事例を会員で共有することで、他の会員が同様な状況を回避したり、安全対策を強化したりすることができます。

安全及び適正就業委員会

安全就業スローガン（令和5年度から令和7年度）

「今一度 手元足元 確かめて」 咽原 宏行 作（上原町）

「元気に感謝 今日も笑顔で 安全就業」 榮田 朝子 作（比和町）

事故発生状況

令和5年6月21日から令和5年11月30日までの事故発生状況は傷害事故3件、賠償事故1件、その他物損事故7件が発生しました。傷害事故のうち1件について、草刈作業中に刈払機の刃が他の会員に接触する重大事故が発生しました。

「安全はすべてに優先する」を今一度強く認識していただきますようお願いいたします。

●安全な作業距離の確保、会員同士の注意配慮の徹底、安全項目の確実な履行

職種	種別	年齢	性別	概要	状況
草刈	傷害	87	男	草刈機で歩道の除草作業している会員のすぐ横を通行しようとしたところ、草刈中の会員は通行しようとする会員が接近していることに気づかず反対側の草を刈るため反転したため、通行しようとした会員の大腿部に刈払機の刃が接触した。	治療中

【原因】作業を行う会員間の間隔不足及び合図や連携の不足

【対策】作業時には会員間で十分な間隔（作業別安全基準では10m以上）を取るとともに、会員同士での合図や連携などの注意配慮の徹底が必要です。作業前ミーティングでの安全チェックとチェック表の記入及び、安全項目の確実な履行をお願いします。

●草刈り機でナイロンコードは使用禁止、飛散防止対策の徹底

職種	種別	年齢	性別	概要
草刈	賠償	65	男	ナイロンコードを使用した草刈作業中に飛び石が発生し、車道走行中の自動車のサイドガラスを破損させた。

【原因】ナイロンコードによる除草は飛び石を生じ易いとの認識に基づく飛散防止対策が不十分

【対策】令和5年第1回安全及び適正就業委員会(令和5年7月21日開催)において、ナイロンコードの使用は禁止し、令和6年度からナイロンコードの使用による物損はシルバー保険の対象としないことを決定しました。ナイロンコードによる草刈り作業は絶対に行わないで下さい。

●車両の運行は十分な安全確認

職種	種別	年齢	性別	概要
運転	物損	69	男	派遣就業で送迎中、後進時に車両後部が石垣に接触した。

【原因】安全確認不足

【対策】車両の運転は安全確認を十分に行う必要があります。作業中に会員が近くに居る時は補助にあたり、確認や合図を行って下さい。

虫刺されに注意

●チャドクガは、約0.1mmほどの毒針毛をもち、接触や飛散で皮膚や粘膜に付着することがあります。チャドクガに刺された場合、かゆみや赤み、腫れ、痛みの症状が強く出る場合があります。患部を掻いてしまうと炎症が広がって悪化する可能性があるため、掻かないように注意してください。

●チャドクガの生息状況や接触予防法については、以下のような情報があります。

- ・チャドクガは、茶樹や園芸植物に生息しています。
- ・チャドクガがよく生息する植物を知り、その周辺では長袖・長ズボン・手袋・マスク等を着用し、できるだけ肌を露出しないようにすることが望ましいです。

●チャドクガに刺された場合の対処法については、以下のような方法があります。

- ・こすらずに、粘着テープなどを使って皮膚についた毒針毛を取り除く。
- ・洗浄する。症状が出る前に洗浄することが大切です。洗浄には、石鹸や洗剤を使わず、水道水で十分に洗い流すことが望ましいです。
- ・症状が出た場合は、早めに医師の診察を受けるようにしましょう。



冬場に多発! ヒートショックにご用心!

冬は血圧が高くなりやすい季節です。寒いと血管が収縮し、体温が逃げるのを防ぐ仕組みがあるため、その収縮で血圧が上がります。

この季節、気を付けたいのが「ヒートショック」です。ヒートショックは、気温の低い屋外から暖かい屋内への移動や、暖かい部屋から寒い部屋への移動などによる急激な環境温度の変化などによって、血圧が上下に大きく変動することをきっかけとして起こる、健康被害の総称です。ヒートショックになると、脳梗塞や心筋梗塞などによって死に至る場合もあります。

ヒートショックは高齢者に限らず、高血圧や糖尿病、脂質異常症などの動脈硬化リスクのある人、肥満や不整脈がある人も注意が必要です。

入浴時のヒートショックに注意

暖房を使用していない脱衣所や浴室は室温が極端に低く、こうしたなかで衣服を脱ぐと、急速に体表面から体温が奪われて血管が収縮し、血圧が急激に上がります。そして温かい湯船に入れば、今度は血管が拡張して血圧が急激に下がります。このように、入浴時は温度差が大きくその影響によって血圧も大きく上下させるため、注意が必要です。

入浴中の血圧の変化



入浴時のヒートショックを防ぐためのチェックポイント

- ① お湯の温度は38～40度位のぬるめとし、長湯を避ける
- ② 入浴前の浴室は十分に暖めておく(風呂の蓋を開けておく、シャワーで温める)
- ③ 湯船に入る前にはかけ湯をして体を温める
- ④ 心臓に負担のかからない半身浴がおすすめ
- ⑤ 入浴前後にはコップ一杯の水を飲む
- ⑥ 食後や飲酒後の入浴は避ける

その他にも、塩分を控える事や適度の運動を行い、肥満を解消する等自分でできる血圧の管理を続けましょう。高血圧は自覚症状がほとんどなく自分では気づかないため、自宅で血圧測定を行うことや、毎年健診を受けるよう、心がけましょう。

新規会員拡大、啓発活動

社会奉仕活動「シルバーの日」

毎年10月は、シルバー人材センター事業普及啓発促進月間として「シルバーの日」を定め、全国のシルバー人材センターで一斉ボランティア活動等を展開しています。当センターでは次のとおり社会奉仕活動を行いました。

地区名	活動場所	シルバーの日	参加会員数	活動内容
庄原	上野池周辺	10月21日(土)	36人	草取り、枝切り、集草、清掃
西城	西城夢公園	10月21日(土)	17人	草刈り、剪定、草取り、清掃
東城	庄原市東城支所敷地及び、支所前街路	10月 7日(土)	23人	剪定、草取り、清掃
口和	口和町運動公園	9月23日(土)	6人	草刈り、集草、清掃
高野	高野地域福祉センター敷地等	10月21日(土)	11人	草刈り、枝切り
比和	グリーンポート吾妻路敷地等	10月21日(土)	8人	草刈り、草取り
総領	庄原市総領支所及び、保健福祉センター周辺	10月21日(土)	5人	草刈り、集草、清掃



庄原地区



西城地区



東城地区



口和地区



高野地区



比和地区



総領地区

地区イベントで、シルバー活動の紹介や会員募集活動を行いました。

第39回ふれあい東城まつり10月15日(日)

第28回比和やまびこ祭り10月22日(日)



シルバー会員募集中

庄原市に居住する60歳以上の健康で働く意欲のある方

【入会説明会】まずは次の入会説明会へお気軽においで下さい。

1月22日(月) 2月20日(火) 3月21日(木) 4月22日(月) 5月20日(月) 6月20日(木) 7月22日(月) 8月20日(火)

午前10時から、本所、各支所で行います。予約は不要ですので、直接各会場にお越し下さい。

皆さん、シルバー人材センターの諸活動を通じて、今年もがんばりましょう！

◆今年の干支(えと)は、甲辰(きのえ・たつ)です。水や海の神として祀られてきた龍は、竜巻や雷などの自然現象をおこす、大自然の躍動を象徴するものであり「龍が現れると、目出度いことが起こる」と伝えられてきました。甲辰は、「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起の良さを表しているそうです。芽吹くと二気に大きな結果につながる、夢が実現する年となりそうです。

◆庄原市の人口世帯数の公表(10月31日現在)によると、人口三、〇八六人のうち六〇歳以上の方は二、二七六人おられます。なんと丁度半数の人口がシルバー適齢者です。

◆昨年(2023年)の下半期からは、新型コロナウイルス対策にも配慮されながら、地域行事・イベントや伝統行事の再開など行われ始めました。長寿会員祝賀会・新年五礼会も、先日、五年ぶりに開催することができました。長らくご無沙汰していましたが、久しぶりに会員一同に集まってお会いできたこと、うれしい笑顔と尽きない話で、お顔を合わせる喜びを感じました。

◆編集後記
昨年の下半期からは、新型コロナウイルス対策にも配慮されながら、地域行事・イベントや伝統行事の再開など行われ始めました。長寿会員祝賀会・新年五礼会も、先日、五年ぶりに開催することができました。長らくご無沙汰していましたが、久しぶりに会員一同に集まってお会いできたこと、うれしい笑顔と尽きない話で、お顔を合わせる喜びを感じました。

お知らせ 「庄原の昔話」「脳トレ まちがいさがし」は、紙面の都合によりお休みさせていただきました。

編集・発行 公益社団法人 庄原市シルバー人材センター 広島県庄原市三日市町20-13 ■新春号 2024.1

TEL (0824) 72-1135 E-mail: sjc@syobara.jp https://webc.sjc.ne.jp/syobara/

取扱い 庄原市生活福祉部 高齢者福祉課 TEL (0824) 73-1143 FAX (0824) 75-0245 E-mail: kourei-koureisya@city.shobara.lg.jp



庄原市の
無形民俗文化財が
一堂に会する大会。

民俗芸能大会

第9回
庄原市

開催日時

令和6年

2月18日(日)

開場 9:30 開演 10:00【閉会予定 15:40】

入場料

1,000円 (高校生以下無料)

前売券
販売場所

- 庄原市教育委員会教育部生涯学習課
- 各支所教育室

開催場所

庄原市民会館

広島県庄原市西本町二丁目17番15号

プログラム

時 間	演 目	団 体
10:00~	開会行事	
10:15~10:55	①比婆荒神神楽	比婆荒神神楽保存会
11:05~11:20	②大月三角山神社秋季楽舞	大月三角山神社氏子及び大月子ども会
11:30~12:00	③塩原の大山供養田植	小奴可地区芸能保存会
13:00~13:10	④民謡「敦盛さん」	「敦盛さん」保存会
13:20~14:30	⑤三上神楽	三上神楽保存会
14:40~15:10	⑥比婆斎庭神楽	比婆斎庭神楽保存会
15:20~15:30	閉会行事	
15:30~15:40	⑦大黒舞(餅撒き)	比婆荒神神楽保存会

※時間と演目に変更があることがあります

塩原の大山供養田植



お問合せ

庄原市民俗芸能大会実行委員会
TEL.0824-73-1189 FAX.0824-73-1254
メール syogai-bunka@city.shobara.lg.jp
(庄原市教育委員会教育部生涯学習課文化振興係内)

- 主催/庄原市民俗芸能大会実行委員会・庄原市・庄原市教育委員会
- 後援/庄原市民俗芸能振興協議会・庄原市文化協会・庄原市文化財保護審議会
- 助成/令和5年度文化庁文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)

